

気管支喘息患者における身体活動性の調査 —多施設共同研究—

ぜんそく患者さんの身体活動性の実態を明らかにするための研究をおこなっており、比較のためにぜんそくなどの呼吸器疾患が無い被験者を募集しています。多くの皆様のご協力をお願いします。

【対象者】

1. 20歳以上で本研究への参加に同意を頂いた方。
2. 身体活動性が低下するような疾患がない。
3. 胸部単純X線写真およびスパイログラム(肺活量検査)で異常を指摘されていない。

【調査項目】

- 活動量計および日誌:2週間の活動量計の装着と1日1行程度の簡単な日誌の記載をお願いします。
 - アンケート:5分程度、運動習慣や息切れ、精神状態についてお聞きします
 - スパイログラム:5分程度(最近2か月以内に検査を施行済みの場合はご本人の許可の上で結果を参照、転記致します)
 - 採血を施行する予定がある方では本人の許可の上で血液を約6ml程度余分に採血させて頂き、血清という成分を凍結保存した後に身体活動性に関連する物質を測定する場合があります。採血済みの方で余剰の血清がある方では本人の許可を頂けた際には同様の検討をさせて頂きます。
 - 肺のCTを施行している場合には本人の許可の上で画像データを解析します。
 - このようにして得られた身体活動性、アンケートおよび検査結果をぜんそく患者さんの結果と比較します。
 - 調査は個人情報情報を消去し匿名化をおこなった情報をもとにおこないます。
- ✓ 調査にご協力頂きました方には些少ですが謝礼をさせて頂きます。

お申込み希望の方は日比野病院外来窓口にご連絡下さい。

研究責任者:広島大学大学院分子内科(呼吸器内科) 教授 服部登

研究担当者:広島大学大学院分子内科(呼吸器内科) 講師 岩本博志

住所 〒734-8551 広島市南区霞1-2-3

電話 082-257-5196

Email: hir@hiroshima-u.ac.jp

募集期間:2019年3月8日 - 2020年12月28日